



認知症・生活習慣病を予防改善！共立メンテナンスの『ドリーミア』シリーズ 寮・ホテル運営で培った知見を踏まえ高齢者向け住宅を展開

ビジネスホテル『ドリーミアイン』やリゾートホテル『共立リゾート』を運営する株式会社 共立メンテナンス（代表取締役社長 上田卓味／本社：東京都千代田区）は、寮・ホテル運営で培ってきた経験やノウハウを活かし、認知症・生活習慣病の予防改善に取り組む高齢者向け住宅『ドリーミア』シリーズを展開しております。

株式会社 共立メンテナンスは、創業以来変わらず続けてきた「人々をお世話するところ」を原点に
急激に進展する超高齢社会を見据え、シニアライフ事業を展開して参りました。

ドリーミアでは、お客様の心と身体の健康を増進することを第一に考え、
お身体がどのような状態でもやりがいや生きがいをもって毎日を過ごしていただけるよう、
お客様一人ひとりの「生涯活躍」を応援しております。

豊かなシニアライフの妨げとなる認知症と生活習慣病の大きな要因として、睡眠不足が挙げられますが、
ドリーミアでは食事の不摂生と活動不足がその睡眠にも多大な影響を与えると考え、
食事・活動・睡眠の3本柱に注目し、生活習慣の改善に効果的なプログラムをご提供しております。

住環境としては、寮・ホテル事業のノウハウを活かし、居心地の良さにこだわった居室と
ゆったりと温泉気分でお寛ぎいただける大浴場をご用意しております。（一部の施設にて『南郷温泉しゃくなげの湯』を使用）
また栄養バランスの良い和食材を中心としたお食事メニューは各施設の厨房で毎日手作りしており、
食物繊維が豊富で整腸効果の高いスムージーは、特にご好評いただいている一品です。
さらにお客様の「自立」と「自律」を尊重し、
意図的にサポートを控えてご自身の能力を引き出していくスタンスも認知症予防に繋がります。

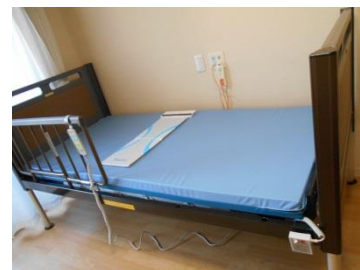
現在、様々なプログラムと連動して『眠りスキャン』の導入などICT（情報通信技術）を活用した介護を実践しております。
またこれからは、介護保険サービスと保険外サービスをより柔軟に組み合わせることで、
お客様の利便性や介護サービスの提供効率向上を目指す事業モデルにも取り組み、次世代介護を目指してまいります。



大浴場



活動イメージ



眠りスキャン

※『眠りスキャン』とは、マットレスの下に設置したセンサにより体動（寝返り・呼吸・心拍等）を測定し、睡眠状態を把握するシステムです。